

No. 482
2011年
9月

OR学会だより

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F
電話(03)3851-6100代 Fax(03)3851-6055
<http://www.orsj.or.jp/>

●平成23年度臨時総会

平成23年度臨時総会を開催いたします。代議員の皆様の出席をお願いいたします。なお、総会に正会員は出席し、意見を述べることができます。

日時：平成23年10月7日(金)18:00~

場所：(財)電力中央研究所 第1会議室

(〒100-8126 東京都千代田区大手町1-6-1 新大手町ビル7F)

URL：<http://criepi.denken.or.jp/intro/access/ohte.html>

議事：

1. 学会事務所移転に伴う定款の承認について

●第66回シンポジウム

日程：2011年9月14日(水)

場所：甲南大学岡本キャンパス1号館1-31講義室

実行委員長：中山弘隆(甲南大学知能情報学部)

テーマ：「モノづくりに活かされる知能化・最適化」

プログラム：

(1) 12:55-13:00

開会挨拶：中山弘隆(甲南大学知能情報学部)

(2) 13:00-13:50

「手書き文字認識における最適化問題」

横田政憲(グローリー株)

(3) 13:50-14:40

「レンズ設計分野における最適化技術の適用」

三井恒明(キヤノン株)

(4) 14:50-15:40

「応答曲面法を用いた計測機器のロバスト設計」

細島章(株金門製作所)

(5) 15:40-16:30

「構造物のロバスト最適化」

寒野善博(東京大学大学院)

(6) 16:40-17:30

「建築構造形態の最適化」

大崎純(広島大学大学院)

(7) 17:30-17:35

閉会挨拶

当日申込み参加費：正・賛助会員4,000円、学生会員1,000円、非会員5,000円

*事前振込みで満席の場合は、締め切らせていただくことがあります。

協賛学会：(社)日本経営工学会、(社)日本品質管理学会、日本信頼性学会、研究・技術計画学会、日本設備管理学会、経営情報学会、プロジェクトマネジメント学会

問合せ先：E-mail: or-2011f@konan-u.ac.jp

*詳しくは、<http://www.orsj.or.jp/nc2011f/symposium.html> をご覧下さい。

●2011年秋季研究発表会

日程：2011年9月15日(木)~16日(金)

場所：甲南大学岡本キャンパス1号館~3号館

実行委員長：岳五一(甲南大学)

特別テーマ：「情報社会とOR」

特別講演：(参加無料)

・数土文夫(OR学会会長・JFEホールディングス株相談役)

・稲垣嗣夫(神戸新聞社相談役・グループ経営会議名誉顧問)

・宮沢政清(近藤賞受賞者・東京理科大学教授)

・伊東浩司(甲南大学スポーツ健康科学教育研究センター准教授)

ワークショップ

・Workshop on Asian Operations Research Progress (CFP)

・娯楽のOR-エンターテイメントの数理(数理計画(RAMP)研究部会)(CFP)

特別セッション

・「震災復興、日本再生一都市のOR研究による道筋一」

・研究部会特別セッション「待ち行列」・「評価のOR」・「サービスサイエンス」・「確率最適化モデルとその応用」・「先端マーケティング分析」・「公共政策のOR」・「エネルギー問題とインフラストラクチャー」・「食料・農業・環境のOR」・「意思決定法」・「計算と最適化の新展開」・「防衛と安全」・「若手に

よる OR 横断研究」

当日申込み参加費：正・賛助会員 7,000 円，学生会員 2,000 円，非会員 10,000 円（但し，学生の方は，学生証提示で 2,000 円）

登壇料：非会員のみ（学生を含む）参加費と別途 2,000 円/件（本学会の許可が必要）

*** 賛助会員の方へ**

賛助会員の方には，正会員と同額の参加費でご参加いただけます他，口数の人数分，無料でご参加いただけます。（今回は無料参加券の発送をしておりますので，受付にて名刺をご提示のほど，お願い致します。アブストラクト集は当日受付にてお受取りください。）

懇親会：2011 年 9 月 15 日（木）17：30（または 18：00）から 2 時間程度

会場：甲南大学 岡本キャンパス 5 号館 1 階 カフェ・パンセ

参加費：5,000 円

協賛・後援：甲南大学，関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団，中内力コンベンション振興財団，(株)神戸新聞社

企業展示：(株)数理システム，(株)オクトーバースカイ，(株)構造計画研究所，(株)神戸新聞社，MSI (株)，パナソニック電工(株)「省エネ」総合サイト ECO-SAS (エコサス)

問合せ先 2011 年秋季研究発表会実行委員会
E-mail: or-2011f@konan-u.ac.jp

* 詳しくは，<http://www.orsj.or.jp/nc2011f/index.html> をご覧下さい。

● 第 28 回企業事例交流会

趣 旨：OR 学会企業事例交流会とは，企業の OR 実務担当者に OR 実施例（問題の発生からさまざまな苦労を経て解決に至る苦労話など）を新規研究の発表という形式ではなく，OR の適用事例という形式で発表していただき，学識者の方，他企業の方と意見交換をしていただく場です。

日 程：平成 23 年 9 月 15 日（木）

場 所：甲南大学 岡本キャンパス 1 号館講義室

プログラム（*は発表者）

(1) 15：30～16：00

「災害時の早期復旧のための配電非常災害対応システム」

* 船越正博，石井弘信（九州電力(株)），柏木哲也

（富士通(株)），茂木美恵子（(株)富士通総研）

(2) 16：00～16：30

「省エネ総合サービス「エコサス」における分析診断機能」

栗尾 孝，* 篠原清敏（パナソニック電工(株)）

(3) 16：40～17：10

「船殻ブロック作業スケジューリング問題に対する分枝限定アプローチ」

田村光路（三井造船(株)），小西伸之，* 江崎洋一（キヤノン IT ソリューションズ(株)）

(4) 17：10～17：40

「フィールド・エンゲージメント・サービス実証実験における顧客動線解析」

* 志村彰洋，山川茂孝（(株)電通），浅原彰規，瀬戸宏一（(株)日立製作所）

参加方法：研究発表会のセッションとして行いますので，研究発表会参加の手続きをして下さい。

問合せ先：2011 年秋季研究発表会実行委員会（or-2011f@konan-u.ac.jp）

● 研究部会・グループ開催案内

[意思決定法]

・ JSAHP 2012 (Japanese Symposium on the Analytic Hierarchy Process 2012)

日 時：2012 年 4 月 21 日（土）

場 所：名城大学名駅サテライト MSAT 名古屋駅前 桜通ビル 13 階

主 催：日本 OR 学会 意思決定法常設研究部会

協 賛：名城大学，土木学会，日本感性工学会

プログラム：

オープニングセッション 10：00～12：00（日本，台湾，韓国から計 3 名の招待講演）

一般発表 13：00～

懇親会 18：00～，参加費：5000 円，名城大学 白キャンパス タワー 75 レセプションホール

発表申込等締切：2012 年 1 月 31 日（火）

書式：MS-Word にて A4 一枚にすべて英文で，発表題目，名前，所属，e-mail，1000 words 以内のアブストラクトを記入し，添付ファイルとして jsahp@urban.meijo-u.ac.jp まで申し込んでください。

発表方法：発表は英語もしくは日本語とします。発表会場に液晶プロジェクタおよびコンピュータを用意いたしますので，パワーポイント等の入ったメディ

アを用意してください。

論文集の発行：一般発表者に論文を投稿していただき、審査により選りすぐったものを論文集として発行します。

実行委員会委員長：木下栄蔵（名城大学）

問合せ先：E-mail: jsahp@urban.meijo-u.ac.jp

〔意思決定法〕

・第17回

日時：平成23年10月1日（土）13:00~15:00

場所：北海道大学 工学部 A101 会議室

〒060-8628 北海道札幌市北区北13条西8丁目

テーマと講師：

(1)「AHPにおける重み順序評価関数を用いた一対比較数の削減」

但野友美, 川村秀憲, 鈴木恵二（北海道大学大学院）

(2)「住民参加による公共工事落札業者決定法の研究」

高野伸栄（北海道大学）

問合せ先：佐藤祐司（三重中京大学大学院）

Tel: 0598-29-1122, E-mail: ysatoh © mie-chu-kyo-u.ac.jp

〔サプライチェーン戦略〕

・第6回

日時：平成23年9月13日（火）18:30~20:30

場所：青山学院大学総研ビル9階16会議室

テーマと講師：

「大野耐一氏とゴールドラット博士—全体最適のサプライチェーンマネジメント改革—」

岸良裕司（ゴールドラット・コンサルティング・ディレクター, 日本 TOC 推進協議会理事）

問合せ先：高井英造（株）フレームワークス, 草刈君子（株）サイテック・ジャパン）

E-mail: info2011@scsr.jp

〔サービスサイエンス〕

・第11回

日時：平成23年10月14日（金）13:30~16:30

場所：筑波大学文科系修士A棟8A109教室

テーマと講師：

(1)「低成長社会における公共サービス施設の地理的最適再配置」(仮)

大澤義明（筑波大学大学院システム情報工学研究科）

(2)「サービス産業におけるサプライチェーンマネジメント」(仮)

久保幹雄（東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科）

(3)未定

問合せ先：筑波大学 高木英明

Tel: 029 (853) 5003 E-Mail: takagi@sk.tsukuba.ac.jp

● 会合案内

〔第311回新宿 OR 研究会〕

日時：平成23年9月20日（火）12:00~13:30

テーマと講師：

「LCAは環境問題に対する合理的な合意形成に役立つか？」

柴田 清氏（千葉工業大学教授 社会システム科学部金融・経営リスク科学科）

場所：東天紅会議室（新宿センタービル53F）

参加費：3,000円（事前にメールにてお申し込みください。）

問合せ先：日本 OR 学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

● 助成案内

・鹿島学術振興財団2011年度研究助成

対象研究者：(1)都市・居住環境の整備, (2)国土・資源の有効利用, (3)文化的遺産・自然環境の保全, 以上の分野での研究者または研究グループ

助成金額と期間 (1)1件あたりの助成金は, 継続期間の分も含めて合計300万円以内とする.

(2)助成期間は原則として2年以内.

用途 研究に必要な設備備品費, 消耗品費, 謝金, 旅費, 印刷製本費等

推薦者 OR 学会会長

推薦締切 11月20日（日）

*詳しくは, <http://www.kajima-f.or.jp/obo/index.html> をご覧ください.

● 他学協会協賛案内

他学会等が主催する大会やシンポジウムで当学会が協賛しているものについては, 原則として主催学会の会員と同じ費用で参加できますので, 皆様奮ってご参加ください.

・スケジューリング・シンポジウム2011

主催：スケジューリング学会

日 程：2011年9月24日(土)～25日(日)
場 所：大阪工業大学 大宮キャンパス
問合せ先：スケジューリング・シンポジウム 2011 事務局
 〒535-8585 大阪市旭区大宮5丁目16-1 大阪工業大学 技術マネジメント学科内
 E-mail: ss2011@scheduling.jp
WEB：http://www.scheduling.jp/symposium/2011/

・標準化と品質管理全国大会 2011

主 催：(財)日本規格協会
日 程：2011年10月17日(月)～10月18日(火)
場 所：都市センターホテル(東京都千代田区平河町2-4-1)
WEB：http://www.jsa.or.jp/info_detail/zenkoku.asp

・第2回PM学会主催国際シンポジウム【ProMAC Symposium 2011 in バタム, インドネシア】

『2nd International Symposium on Project Management (ProMAC Symposium 2011)』
主 催：一般社団法人 プロジェクトマネジメント学会 (SPM)
日 程：2011年11月30日(水)～12月2日(金)
場 所：バタム, インドネシア, Hotel Batam, Indonesia (http://www.ihotelbatam.com/)
問合せ先：ProMAC 事務局 promac@spm.or.jp
WEB：http://www.spm.or.jp/promac2011/

● 公募案内

・東邦大学理学部情報科学科
募集人員：教授・准教授・または専任講師1名
専門分野：情報科学・情報処理を数理的な観点から教育・研究できる方
 特に、確率解析(確率論, 数理統計学, 確率過程論など)をベースとした数理モデルを主な研究分野とし、応用(例えば、情報通信理論, 統計的手法によ

る知識情報処理, 数理経済学, 行動科学などのいずれか)にも精通された方が望ましい。

担当基礎科目：確率論, 数理統計, データ解析, 確率過程論

担当応用科目：情報理論, パターン認識, ファイナンス数学など

応募資格：博士の学位を有する方。学部及び大学院の教育・研究指導に熱意のある方。

着任時期：2012年4月1日

提出書類：(1)履歴書, (2)業績リスト(学位論文, 原著論文(査読有・無を区別する), その他の著作, 特許などに分類してお書きください), (3)主要原著論文の別刷り5編程度(コピー可), (4)これまでの教育実績(担当科目など)と, 教育への抱負(2,000字程度), (5)これまでの研究の概要と, 今後の研究計画(それぞれ2,000字程度), (6)応募者について照会できる方2名の氏名と連絡先(e-mailを含む)

応募締切：2011年9月28日(水) 必着

書類送付先および問合せ先：〒274-8510 千葉県船橋市三山2-2-1 東邦大学理学部情報科学科 主任 山内長承(封書の表に「数理知能科学系教員応募書類在中」と朱書きし, 簡易書留等で送付してください。)

E-mail: yamanouc@is.sci.toho-u.ac.jp

Tel 047-472-1176

※東邦大学は男女共同参画を推進しています。女性の積極的な応募を歓迎します。

OR 学会事務局移転のお知らせ

8月6日に下記の住所に移転いたしました。

〒101-0032

東京都千代田区岩本町1-13-5

サン・チカビル7F

TEL: 03-3851-6100

FAX: 03-3851-6055

第2回理事会議題（平成23年7月29日）

1. 平成23年度第1回理事会議事録の件
 2. 入退会承認の件
 3. 平成23年度委員会委員・幹事委嘱追加の件
 4. 第1・四半期収支の件
 5. 学生論文賞候補の件
 6. 平成24年春季研究発表会予算案の件
 7. 平成23年度ORサロン予算案の件
 8. 平成23年度ORセミナー予算案の件
 9. 経営工学3団体のシンポジウムへの参加の件
 10. 学会事務所移転の件
 11. 事務所移転に伴う「定款変更」と「臨時総会開催」の件
 12. 積立金資産から流動資金へのシフトの件
 13. 公益法人化の件
 14. 平成23年度支部事業の進捗状況と平成23年度事業計画の件
 15. 平成23年秋季研究発表会の大略スケジュールについての件
 16. 文科省立ち入り検査報告 その後の進捗の件
 17. 事務局経費削減の件（第2報）
 18. 理事会開始時刻の件
-

会 合 記 録

2011年7月5日	研究普及委員会	11名
2011年7月7日	表彰委員会	5名
2011年7月20日	庶務委員会	9名
2011年7月27日	機関誌編集委員会	12名
2011年7月29日	理事会	23名
